

ペアプログラミング十則

Object Day2001 XP workshop
2001/04/26 K. Hiranabe

ペアプログラミングでは、書く人を「ドライバー」、見る人を「パートナー」と呼びます。

- 一. ドライバー、パートナーは5~10分毎で適当に交代しよう。ドライバーは引き際が肝心。パートナーの助言が多くなったら交代。
- 二. やることを紙に項目として書き出そう。終わった項目を横線で消そう。
- 三. コードより先にテストを書こう。テストをパスさせるための最もシンプルな実装をしよう。
- 四. パートナーは、ツッコミの要領で助言しよう。
 - (あ). もっとシンプルな方法はないか。
 - (い). コードは意図を表現しているか。
 - (う). クラスやメソッド、変数の名前は意図を表しているか。
 - (え). タイプミスはないか。括弧の数は合っているか。
 - (お). テストは先に書いたか。
 - (か). 次のテストはどう書こうか。テストし忘れていないか。
 - (き). 全体から俯瞰してバランスはとれているか。ヘンな方向に突き進んでいないか。
 - (く). コーディング標準にあっているか。
- 五. パートナーは、じれったくなったら「ぼくにやらせて!」と言おう。
- 六. パートナーは、理解できないコードを見たらドライバーに聞こう。「なんでそうなの?」
- 七. ドライバーは、パートナーの助言にいつでも耳を貸そう。そしてその助言に返事をしよう。分かったの? 分からないの?
- 八. ドライバーは、行き詰まったら助けを求めよう。このメソッド、ちょっとお願いできないかな?
- 九. 腹が減ってはプログラミングはできぬ。一緒にお菓子を食べよう。
- 十. 楽しくやろう。Enjoy Pair Programming!